

魅力に溢れ安心して暮らせる住環境の創出

街なみ環境整備事業

新潟市南区の新飯田地区において、歴史的、自然的特性を活かしたゆとりと潤いのある街なみ形成を促進するため、必要な道路、広場等の整備や、住宅の修景など住環境の整備改善を図る街なみ環境整備事業を市民と協働で実施しています。



雁木改修

(街なみ整備助成事業)

補助対象経費：生け垣、板塀等の設置、協定に基づく、雁木、住宅等の屋根、外壁等の整備

補助率：2/3

限度額：100万円以内（ただし、生け垣は1m当たり1万円、板塀は1m当たり4万円を補助対象経費の限度額とする。）

なじらね協定促進事業

市民の主体的な活動による、魅力的な景観形成に向けた住宅などの改修等を支援し、愛着や誇りを感じ、生涯に渡って住み続けたいと思える住環境の形成、及び、地域での合意形成過程を通じて、安心・安全な住まいづくりに欠かせない地域コミュニティの保全・育成を促進します。

具体的には、住宅などの所有者が相互に協定を締結し、魅力的な景観形成につながる改修等について、計画策定や改修等に係る費用の一部を助成します。

市営住宅

市営住宅は、住宅に困っている所得の低い方を対象に、国から補助を受けて建設しています。新潟市では、市営住宅を建設する際、高齢者福祉施設や地域のみなさんに利用していただける集会所等の施設も併設し、地域のまちづくりへの貢献もはたしています。現在、一般世帯向け住宅、高齢者向け住宅、身体障がい者向け住宅、母子世帯向け住宅など全部で、約5,600戸の住宅があります。



整備前

整備後

道路整備



整備前

整備後

補助対象経費：(1) 基本計画作成費、(2) 建築物工事費、(3) 工作物工事費

補助率：1/2

限度額：(1) 15万円、(2) 50万円、(3) 25万円

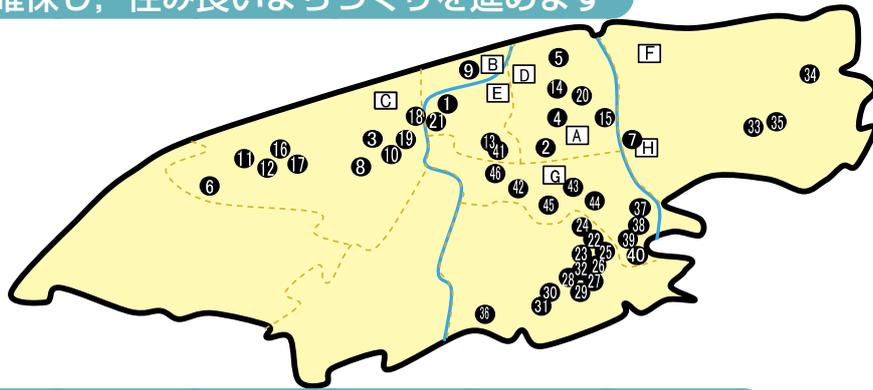
事業イメージ



藤見町第2住宅

(住環境政策課)

安心・安全を確保し、住み良いまちづくりを進めます



新潟市地区計画条例による建築物の制限区域一覧(地図上●印)

1	新光町地区地区計画	20	松崎地区地区計画	39	横越インター北地区地区計画
2	もえぎ野地区地区計画	21	美咲町地区地区計画	40	横越インター東地区地区計画
3	小新西3丁目地区地区計画	22	荻川駅南地区地区計画	41	姥ヶ山東地区地区計画
4	上木戸地区地区計画	23	さつき野駅西地区地区計画	42	早通かきの木通り地区地区計画
5	空港西1・2丁目地区地区計画	24	荻川地区地区計画	43	亀田駅東地区地区計画
6	赤塚駅前地区地区計画	25	結地区地区計画	44	三條岡地区地区計画
7	すみれ野地区地区計画	26	川口地区地区計画	45	鍋田地区地区計画
8	小新梅田地区計画	27	北上地区地区計画	46	早通柳田地区地区計画
9	窪田町地区地区計画	28	山谷北・善道地区地区計画		
10	寺地西地区地区計画	29	埋堀地区地区計画		
11	内野西地区地区計画	30	程島地区地区計画		
12	内野戸中才地区地区計画	31	程島南地区地区計画		
13	姥ヶ山西地区地区計画	32	北潟地区地区計画		
14	河渡地区地区計画	33	豊栄駅北地区地区計画		
15	海老ヶ瀬地区地区計画	34	笹山地区地区計画		
16	新通輪ノ内地区地区計画	35	豊栄インター南地区地区計画		
17	新通地区地区計画	36	舟戸地区地区計画		
18	小新白鳥地区地区計画	37	横越東地区地区計画		
19	小新地区地区計画	38	横越南地区地区計画		

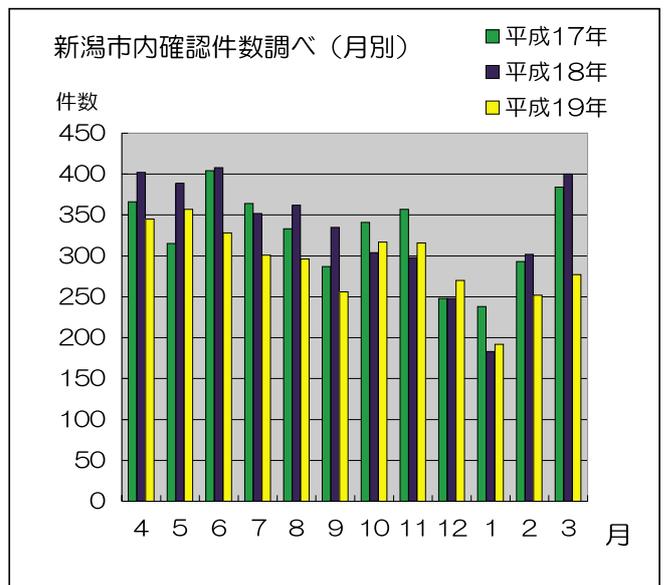
新潟市建築協定一覧(地図上□印)

A	石山団地商店街
B	新潟交通窪田町団地
C	小針川原地区
D	(仮称)秋葉希望ヶ丘ニュータウン
E	沼垂・日の出ニュータウン
F	三菱瓦斯化学
G	ルナグランデ新潟南
H	サンクレーク新崎

新潟市の木造住宅耐震補助制度の内容

区分		市民負担額
耐震診断	住宅の延べ面積が70㎡～280㎡の場合	1万円 (市補助額6～9万円)
	住宅の延べ面積が280㎡を超える場合	診断費用から9万円を引いた額 (市補助額9万円)
耐震設計		設計費用の1/2, 又は10万円を引いた額 (市補助額10万円)
耐震改修工事	一般の木造住宅	改修費用の2/3, 又は40万円を引いた額 (市補助額40万円)
	高齢者・障がい者の木造住宅(所得税非課税世帯)	改修費用の1/2, 又は60万円を引いた額 (市補助額60万円)

新潟市の建築確認申請の動向



平成19年度 耐震木造住宅補助制度利用状況

耐震診断	153件
耐震設計	24件
耐震改修工事	10件

(建築行政課)

新潟市の新しい公共建築

新潟市民病院

病床数：660床

階数：地上11階 塔屋1階

床面積：50,958.17㎡

構造：免震構造，鉄骨造（CFT+S）



（公共建築第1課）

築後30年を経過し老朽化した旧病院を，多種多様な最新の診療方法に対応可能な新病院に移転新築しました。災害拠点病院として高い耐震性を確保するため，免震構造を採用しています。

新潟市立中央図書館ほんぽ〜と

収蔵数：開架35万点 閉架45万点

階数：地上3階

床面積：9,132.13㎡

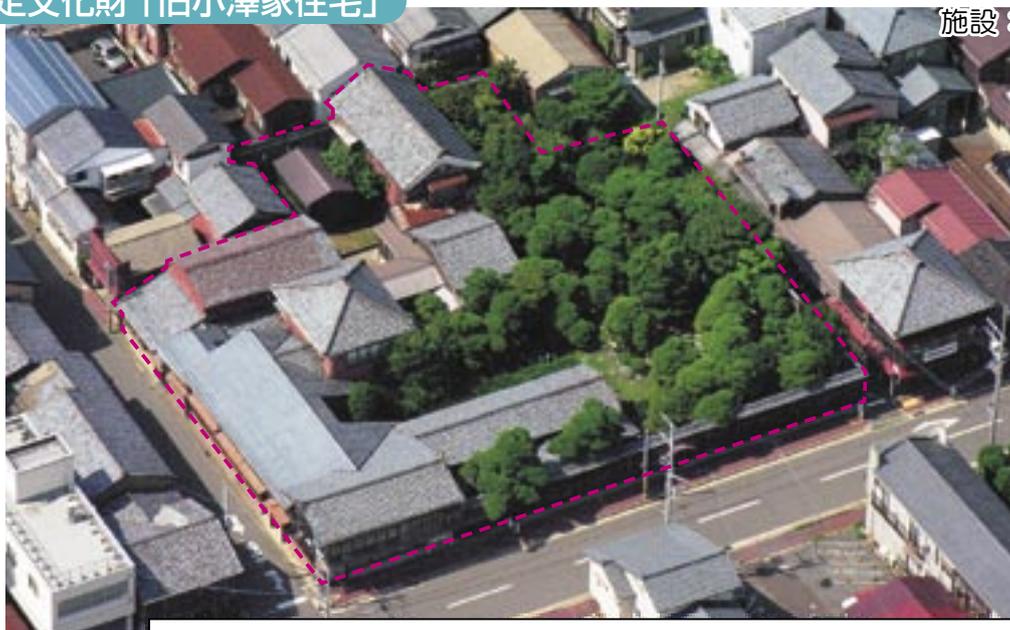
構造：RC造 一部 鉄骨造



（公共建築第1課）

政令指定都市・新潟市の図書館サービスの中核的な役割を担う中央図書館です。新潟市が目指す図書館サービス方針「市民の問題解決に役立つ図書館」の機能をコンパクトに集約しています。

新潟市指定文化財「旧小澤家住宅」



構造：木造 2階建
施設：情報案内所
展示室
セミナー室
管理事務室

(公共建築第1課)

北前船の寄港地として栄えた「みなとまち」新潟の古いまちなみの中に位置し、明治期の豪商の屋敷構えを伝える貴重な文化遺産として市文化財に指定されました。現在は文化財としての保存のほか、周辺市街のまち歩きの拠点施設や歴史を伝える展示施設としての積極的活用を図るため、平成23年の全面供用を目指し整備を進めています。

2階 普通教室



多目的スペース

普通教室

普通教室は多目的スペースとの一体的利用により、多様な学習形態に対応します。

新潟市立大淵小学校

構造：RC造, 一部SRC造 4階建
施設：校舎（普通教室7教室）
屋内体育館
プール（校舎屋上に設置）
グラウンド（150mトラック）



(公共建築第2課)

これまでの学校用地は狭く、校舎・屋内体育館は老朽化が著しいため、隣接地への移転改築により十分な教育環境を整えました。施設には地域と共に歩む学校づくりの一環としてボランティア室が設けられ、また体育館・会議室などは市民に利用しやすい形態にしています。